

開催概要

イベント名 岩美町制施行 70 周年記念
とっとり日本遺産フォーラム・麒麟獅子舞フェスタ 2024
「とっとり日本遺産の魅力・麒麟が舞う大地の自然と人々」

1. 主催・共催・後援

主催：日本遺産・麒麟獅子舞フェスタ 2024 実行委員会
とっとり日本遺産ネットワーク会議

共催：岩美町／日本遺産「麒麟のまち」推進協議会

後援・協賛：(調整中)

2. 日時：2024 年 8 月 25 日(日) 午前 10 時～午後 4 時

3. 場所：岩美町中央公民館

4. 目的：

- ① 因幡・但馬地域に伝わる伝統芸能である麒麟獅子舞の存在と魅力を広く PR する
- ② 地元住民の麒麟獅子舞に対する認識を新たなものとするとともに域外からの集客を促す。
- ③ 子どもと麒麟獅子とのふれあいの場を提供し、将来的な獅子舞への参加を促す。
- ④ 麒麟獅子舞団体相互の県域を越えた交流と相互の研鑽の場とする。
- ⑤ 継続実施により、恒例行事としての麒麟獅子舞イベントの定着を目指す。
- ⑥ これらの取り組みを通じて地域経済の活性化につなげる。
- ⑦ 「とっとり日本遺産フォーラム」と併催することでPR度、集客度、費用対効果を高める。

5. 内容

- ① メインステージでの獅子舞演舞（岩美町中央公民館）
舞の特徴などの説明あり
- ② ワークショップ
子どもたちに舞の所作を体験してもらうなど、ふれあいの場を設定
- ③ メインステージ以外での獅子舞パフォーマンス
舞の後に写真撮影に応じる
- ④ 各種屋台、射的、輪投げなど、縁日の賑わいを演出
- ⑤ 従来の麒麟獅子舞フェスタのタイムスケジュールに「とっとり日本遺産フォーラム」を組み込む

6. 想定集客数 1, 500名

岩美町制施行 70 周年記念

とっとり日本遺産フォーラム・麒麟獅子舞フェスタ 2024

「とっとり日本遺産の魅力・麒麟が舞う大地の自然と人々」

趣意書

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素から麒麟獅子舞の保存・継承への取組に対し、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

因幡・但馬の麒麟獅子舞は、令和元年5月に「日本海の風が生んだ絶景と秘境 幸せを呼ぶ、霊獣・麒麟が舞う大地」として日本遺産に認定、令和2年3月には、国指定重要無形民俗文化財に広域の因幡・但馬の麒麟獅子舞が指定され、今後、保存・継承に向けた取組みがさらに増してまいりました。

しかしながら、まだまだその認知度は低く、麒麟獅子舞を取り巻く環境も地域における祭事の中止や縮小、後継者不足・担い手確保に苦慮している現状が見受けられます。

本会では、より多くの方に麒麟獅子舞の魅力と保存・継承に向けたご理解と知見を広めるため、令和4年に「麒麟獅子舞フェスタ 2022」、令和5年には「麒麟獅子舞フェスタ 2023」を開催し、多くの子どもたちに来場いただき、また子ども獅子の参加など後継者の育成にそれなりの成果があったほか、保存会の支援や地域文化の活性化に努めてまいりました。

鳥取藩初代藩主池田光仲公が1652年に始めた鳥取東照宮祭礼に起源を持つ麒麟獅子舞という伝統文化を、末永く伝承・保存していくため、また、地域の活性化の一役を担う存在として、今後も幅広く活動していく所存です。

このたび、本会は別紙開催概要のとおり岩美町制施行 70 周年記念 とっとり日本遺産フォーラム・麒麟獅子舞フェスタ 2024「とっとり日本遺産の魅力・麒麟が舞う大地の自然と人々」を開催いたします。

つきましては、この趣旨にご賛同いただき、この事業が成功しますよう、皆様方のご支援とご協力をお願い申し上げます。

謹白

2024年5月吉日

日本遺産・麒麟獅子舞フェスタ 2024 実行委員会
実行委員長 吉澤 敏彦